



ぱたぽん通信

2023年
10月号

制作：東野小 学校応援団ぱたぽん 発行：PTA会長 藤田 夕子
10月18日(水)に今年度第4回の読み聞かせをおこないましたので、お知らせします。

1-1 むかしむかしとらとねこは… 中国のむかし話より



作：大島 英太郎
出版社：福音館書店/2009年
中国の昔話の再話。このお話の中のとらは気弱で、ろま。猫に獲物の捕らえ方を教えてもらったのに思いがけない行動に出ます。とらが木に登れない納得の理由とは？

(岡田 泰子)

1-2 のんびりやのコアラ



作：レイチェル・ブライト
訳：安藤サクラ
出版社：トゥーヴァージンズ/2022年
ケビンはいつも木の上にしがみつき誘いにもりません。そんなケビンに思いもよらない出来事が…。変化を受け入れたケビンにはどんな時間が待っているのでしょうか。

(羽根田 千華)

1-3 かえてきた へんしんトンネル



作・絵：あきやま ただし
出版社：金の星社/2014年
ある日とつぜん、ふしぎなトンネルがあらわれました。その名もへんしんトンネル。このトンネルをくぐると、なぜかみんなへんしんしちゃうんです。さて、どんなものにへんしんするのかな？

他『ショートケーキになにのせる?』PHP研究所
(後藤 順子)

1-4 どうするどうするあなのなか



作：きむら ゆういち
絵：高島 純
出版社：福音館書店/2008年
ネコ2匹とネズミ3匹と一緒に深い穴に落ちたらどうなるか。ネコはネズミを食べようとしていたこともわすれ5匹は穴からの脱出方法を考える。縦開きが活きるユーモア絵本。

(相馬 佳奈)

2-1 うえきばちです



作：川端 誠
出版社：BL出版/2007年
うえきばちがありました。土を入れて好きなものを植えてみました。さて、一体何が出てくるでしょうか？想像をこえる絵本です。

他『わゴムはどのくらいひるか?』ほるぷ出版
(細田 香奈)

2-2 めすまれたパンプキンパイ



作：田沢 梨枝子
出版社：教育画劇/2002年
ハロウィンパーティの為に作っていたパンプキンパイをめすまれてしまったオバケ達。めすんだのもオバケですが自分たちもオバケなのにオバケは怖い…とり返したい…。

(藤田 佳子)

2-3 とんくるりんの おやしきだいぼうけん



作・絵：三池 悠
出版社：PHP研究所/2019年
じいじのお屋敷へ出かけた三兄弟。不思議なお部屋に迷いこみ、そこでみつけたものとは…？！

(丸野 さゆり)

2-4 はやく はやく！ 早口小学校



作：間部 香代
絵：石川 基子
出版社：あかね書房/2023年
なんでも早口の早口小学校。そんな早口小学校の学校生活が、早口で書かれています。読みながら早口言葉を楽しめる一冊です。

(金藤 沙智子)

3-1 じごくのラーメンや



作：荻田 澄子
絵：西村 繁男
出版社：教育画劇/2010年
閻魔様が天国に負けるものと作ったラーメン屋。からいラーメンを完食できたらご褒美がもらえることになったのですが…。笑える爆笑地獄絵本です。

(丸田 あゆみ)

3-2 よーいどんけついつとうしょう



作・絵：梅田 俊作 梅田 佳子
出版社：岩崎書店/1986年
運動会、50メートル走の前にトイレに行こうとして棒の下で泣いている女の子を助け、遅れてしまいました。

(川畑 けい子)

3-3 ともだち ひきとりや



作：内田 麟太郎
絵：降矢 かな
出版社：偕成社/2002年
イノシシとイタチはいつもイノシシがいっぱいでイタチといいあそびになります。それを見かねたキツネとオオカミは友達ひきとり屋を始めます。(イタチをひきとってもらいイノシシは…)

(中野 仁美)

3-4 大ピンチすかん



作：鈴木 のりたけ
出版社：小学館/2022年
大ピンチをすれば 大ピンチになってもこわくない。このずかんは よのなかのさまざまな大ピンチをぶるいし、レベルのちいさいものからしょうかいします。

(桐生 太美)

4-1 まほうつかいとねこ



作・絵： せな けいこ
出版社： 鈴木出版 / 1995年

もうすぐハロウィンですね。ちよっぴりおくびょうな猫と心やさしい魔女のお話です。お話の最後は意外な結末が..。

(河東 友子)

4-2 だんご屋政談



作： 春風亭 一之輔
絵： 石井 聖岳
編： ばば けんいち
出版社： あかね書房 / 2016年

いたずら盛りの男の子、きんぼう。お祭りでお父つあんにだんごをおねだり。父子のおかしなやりとりがわくわくします。ぜひ読んでみてください。

(佐藤 祐子)

4-3 ロバのシルベスターとまほうの小石



作・絵： ウィリアム・スタイク
訳： せた ていじ
出版社： 評論社 / 1975年

ロバのシルベスターは願いがかなうまほうの小石を見つけたが、ライオンに会って自分を岩に変えてしまいます。父さん母さんに会えなくなりますが、ある日奇跡が起きたのです。

(堀口 美樹)

4-4 落語絵本 ばけものつかい



作・絵： 川端 誠
出版社： クレヨンハウス / 1994年

ご隠居さんが引っ越してきたのは「おぼけやしき」とうわさの古い屋敷。夜になると、出てきたのはおぼけたち。でも人使いの荒いご隠居さんは..。

他『うえきばちです』BL出版 (栗谷 陽子)

5-1 あかてぬぐいのおくさんと7にんのなかま

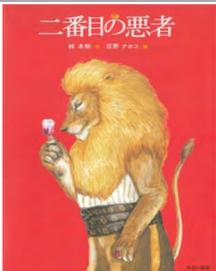


作・絵： イヨンギョン
訳： かみや にじ
出版社： 福音館書店 / 1999年

お針上手なおくさんが昼寝をしていると、物差しや針などの七つ道具達が自分が一番役に立つと張り合っ、けんかになります。目がさめたおくさんは怒り出し..。韓国の伝統文化も楽しめます。

他『やさいのおなか』福音館書店 (渡邊 明子)

5-2 二番目の悪者



作： 林 木林
絵： 庄野オホコ
出版社： 小さい書房 / 2014年

自慢の金のためがみを輝かせ、街の誰よりも王様になるべく存在であるという自信から、良い噂の人物が現れるととたんに悪い噂へと塗りかえていくライオン。本当に悪いのは？

(増田 真弓)

5-3 だいぶつさまのうんどうかい



文： 菊田 澄子
絵： 中川 学
出版社： アリス館 / 2017年

今日は仏様たちの運動会。色々な仏様たちがそれぞれ大活躍する中、一番大きな大仏様はなかなか活躍できなくてしょんぼりしてしまいますが..。

(篠井 敦子)

5-4 ぜったいに おしちゃダメ?

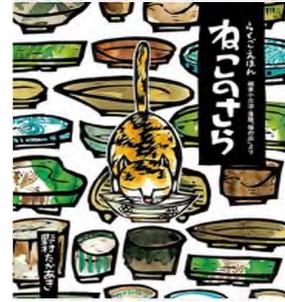


作： ビル・コッター
出版社： サンクチュアリ出版 / 2018年

この絵本にはたった1つだけルールがあります。それは「このボタンを押しちゃダメ」ということ。子どもの好奇心をくすぐる、おもしろい絵本です。

(坂本 香奈)

6-1 らくごえほん ねこのさら



作・絵： 野村 たかあき
監修： 柳家 小三治
出版社： 教育画劇 / 2017年

旅人が、旅先で立ち寄った茶店で店主をいくつみるめて、ある名品の皿（猫の茶碗）を買い叩こうとするが、実は店主の方が一枚上手で旅人を騙していたという滑稽話。

他『しらすどん』岩崎書店 (川村 亜矢子)

6-2 ちきゅうがウンチだらけにならないわけ



作： 松岡 たつひで
出版社： 福音館書店 / 2013年

臭い、汚い、と言われて遠ざけられがちなウンチですが、自然界ではとても役に立っている事を知ることができる本です。

(本山 あゆみ)

6-3 あっ、ひっかった



作・絵： オリヴァー・ジェファーズ
訳： 青山 南
出版社： 徳間書店 / 2014年

主人公の男の子、フロイドのたこが木にひっかかってしまった。ひっぱたり、ぶらさがったりしても、はずれない。そこで、くつをなげて、ねこをなげて、はしごをもってきて、なげたけど ゼーンぶひっかかったまま。

(上野 邦晴)

次回の読み聞かせは
11月15日(水) 8:25~8:40です。
お楽しみに!
なお、保護者のみなさんも見学できます。
ばたぼん通信が本選びの参考になればうれしいです♪